



患者ID: \_\_\_\_\_  
 患者氏名: \_\_\_\_\_

主治医名: \_\_\_\_\_  
 担当看護師氏名: \_\_\_\_\_

患者用

		#REF!	#REF!
		基準日	1日後
目標		検査について理解できる	合併症の症状・所見がない
		精神的準備ができている	挿入部に問題がない
内服	お薬手帳と内服薬をお持ちください。 内服薬の確認をします。		
注射	検査の前に点滴をします。	検査後点滴が終了したら、抜去します。	
看護	観察	検査前に体温・脈拍・血圧を測定します。 手足の動きの状態や、頭痛などの症状を観察します。	検査後、穿刺部位の観察を翌朝まで行います。 帰室時から、適宜脈拍・血圧・体温を測定します。
	指導・確認事項	短期滞在センターで必要な書類を確認します。 当日は原則、家族の付き添いをお願いしています。 ご家族が付き添えない場合は、看護師にご相談ください。 来院の際は、公共の交通手段をご利用ください。 貴重品はご家族に預けてください。 ご家族はセンターでお待ちください。 病棟へご案内します。	検査後、 穿刺部の出血・疼痛、指先の痺れ ・むくみ・冷感、頭痛、嘔気が出現した際は 看護師にお伝え下さい。
	処置	左右手首の動脈触知を確認し、印を付けます。 検査着に着替えます。 腕にネームバンドを付けます。 検査前に入れ歯・ヘアピン・貴金属をはずしてください。	上肢から検査した場合、 止血バンドで穿刺部を圧迫固定し、 腕が曲がらないよう板で固定します。 バンドの空気抜き、板の解除は医師が行います。
	安全		病棟へ帰室後、安全のためにベッド柵をつけます。
	安静度	制限はありません。	医師の指示により、約2時間の安静時間が過ぎたら、 歩行可能になります。 めまいやふらつく場合には看護師が付き添います。
	排泄	制限はありません。	安静時の排泄はベッド上で、尿器、便器を使用します。 トイレに行くようになって、転倒の危険のある場合は、 看護師が付き添います。
	清潔		退院後入浴はできますが、 穿刺部位は強くこすらないでください。
食事	検査当日は、起床時から絶食です。 水分(水、緑茶)は、飲んでも構いません。	検査後、吐き気がなければ、飲水は可能です。 しかし安静の指示があるため希望時は 必ず看護師をおよびください。 お食事は安静解除後看護師がお持ちします。 点滴終了後は造影剤を体外に出す為に 積極的に水分を摂取してください。	